



# 2015年度環境レポート



大和電機工業株式会社



# 信頼・信用

当社は、お客様及び社会から“信頼・信用を得る”ことで顧客満足の上昇と環境に配慮した事業活動を推進し、地球環境の保全と地域社会との共存を目指して活動を進めております。

昨年は、円安株高傾向が続き日本経済復活を印象付ける様な一年でした。しかしながら、表面上の数字は良くても個人消費の冷え込み、企業の設備投資は増えておらず完全に不況から脱却したとはまだまだ言えない状況です。

当社を取り巻く市場環境は以前と比較すると安定的な仕事が少なくなり、仕事の取り合いと共に価格競争が激化し、大変厳しい状況が続いております。当社がお客様から信頼・信用を得ていくにはこれまでの作業のやり方はもちろんのこと物事に対する考え方や捉え方、仕事に取り組む気持ち等、全てにおいて改善・改革を繰り返し、お客様の気持ちを理解しなくてはビジネスパートナーに指名して頂く事はできません。どの様にすればお客様から信頼を得られるか、どの様に考えればお客様は信用して頂けるのかを社員一人ひとりが真剣に考え、考えたことを具体化し、即、具現化することを徹底的に実行していく中で常にお客様が求める以上の結果を出して、信頼と信用を得られるように全社員一丸となって活動を推進してまいります。

これまで多くの企業や地域社会の皆様から支えられて今日まで企業運営を継続する事が出来ました。社会から愛される企業を目指し常に信頼・信用頂けるパートナーとして認められるよう地域社会に貢献していきたいと考えております。

## 地球環境保全

私たちはこれまで、地域の環境保護活動や環境管理活動を通じて環境保全活動に積極的に取り組みてまいりました。2014年度には新たな中長期計画を策定し環境目的・目標の達成活動を通じて、省エネ活動や廃棄物削減に取り組みし、その結果として温暖化防止に努めてまいりました。

当社の環境側面に関して適用される法的要求事項を順守し、業務に関するリスクを具体的に、環境負荷低減目標を具現化するために技術的・経済的に可能な範囲で継続的な環境改善を推進し環境に配慮した活動を推進して汚染の予防と危機管理・安全管理に努め、結果として生物多様性保全に向けた取り組みを行います。

この活動の結果は、環境レポートとしてホームページに掲載して公表します。

大和電機工業株式会社  
代表取締役社長 原 房利

## 対象組織

この環境レポートは、大和電機工業株式会社の4サイト全体を対象としています。

本社サイト……………長野県諏訪郡下諏訪町東四王 5197 番地

諏訪サイト……………長野県諏訪市中洲 4750 番地

松本サイト……………長野県松本市今井 7066 の3番地

下諏訪サイト……………長野県諏訪郡下諏訪町北四王 5183 番地

## 対象期間

2015年度(2015年4月1日から2016年3月31日)の環境に関する取り組みや成果を記載しています。

## 発行情報

発行日 2016年5月 (前回発行 2015年5月)

## 編集方針

このレポートは、持続可能な社会の実現に貢献するために当社が取り組む姿勢・活動を、さまざまなステークホルダーの方々にわかりやすくご理解いただくことを目的に発行しています。

このレポートは Web で効果的な情報提供を目指しています。

インターネット URL アドレス <http://www.yamato-elec.co.jp>

## データの集計範囲

この環境レポートは、大和電機工業株式会社の4サイト全体のエネルギー使用量、廃棄物排出量等の実績等の環境負荷低減活動結果を対象としています。

## 参考にしたガイドライン

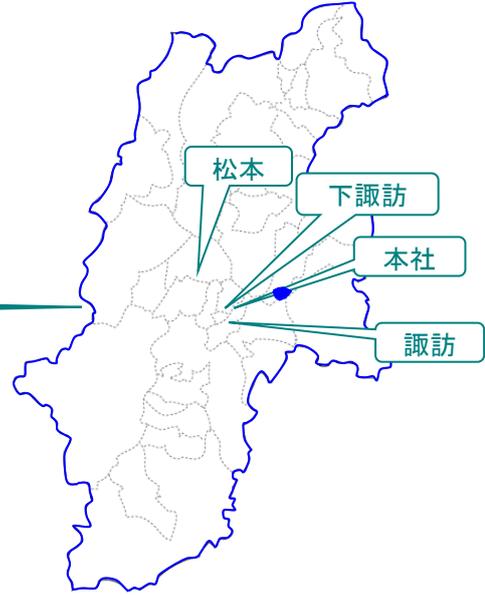
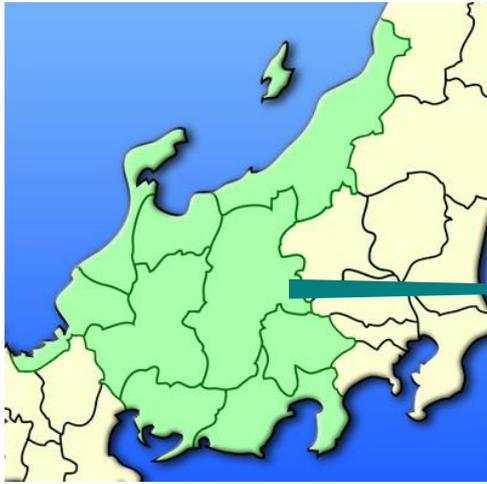
環境省「環境報告ガイドライン 2012年版」

## 会社概要

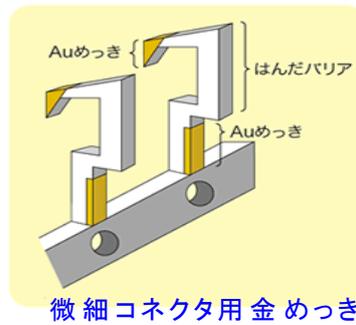
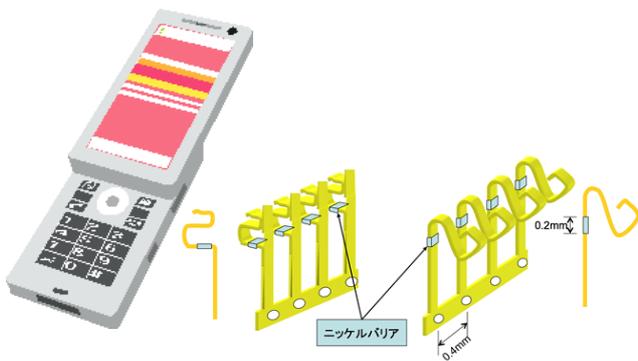
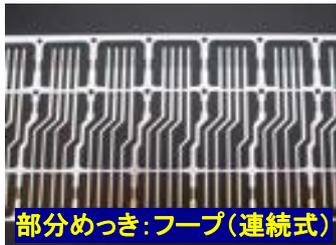
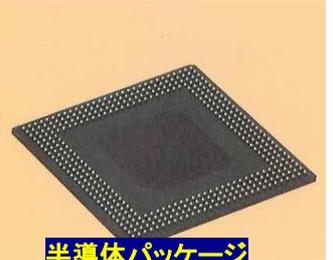
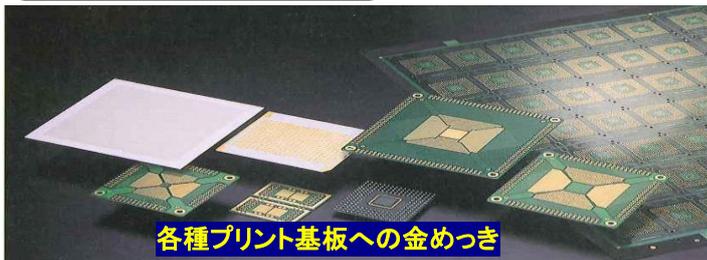
会社名	大和電機工業株式会社
本社所在地	〒393-0043 長野県諏訪郡下諏訪町東四王 5197 番地
会社創立	1944年4月27日
資本金	9000万円
事業内容	電子部品の電解・無電解金属表面処理 電子部品の印刷・検査及び光学製品の組立 各種機器・装置の設計・製作及び部品加工

## 事業所所在地

諏訪事業所	〒392-0015	長野県諏訪市中洲 4750 番地
松本事業所	〒390-1131	長野県松本市今井 7066 の3 番地
下諏訪事業所	〒393-0042	長野県諏訪郡下諏訪町北四王 5183 番地
工機事業部	〒393-0043	長野県諏訪郡下諏訪町東四王 5451 番地



## 主な取扱い製品



## 法令順守

当社は CSR を基本として、「社会から信頼・信用される企業」を目指して、事業に関する法的要求事項やお客様を含めたステークホルダーからの要求事項を把握し、ISO14001 の環境マネジメントシステムを運用して順守しています。

当社に適用される法的要求事項等の各種届出や報告は適切に実施しており、その順守状況は、年 1 回の順法性の定期評価で確認しており、重大な不順守事項は発生していません。

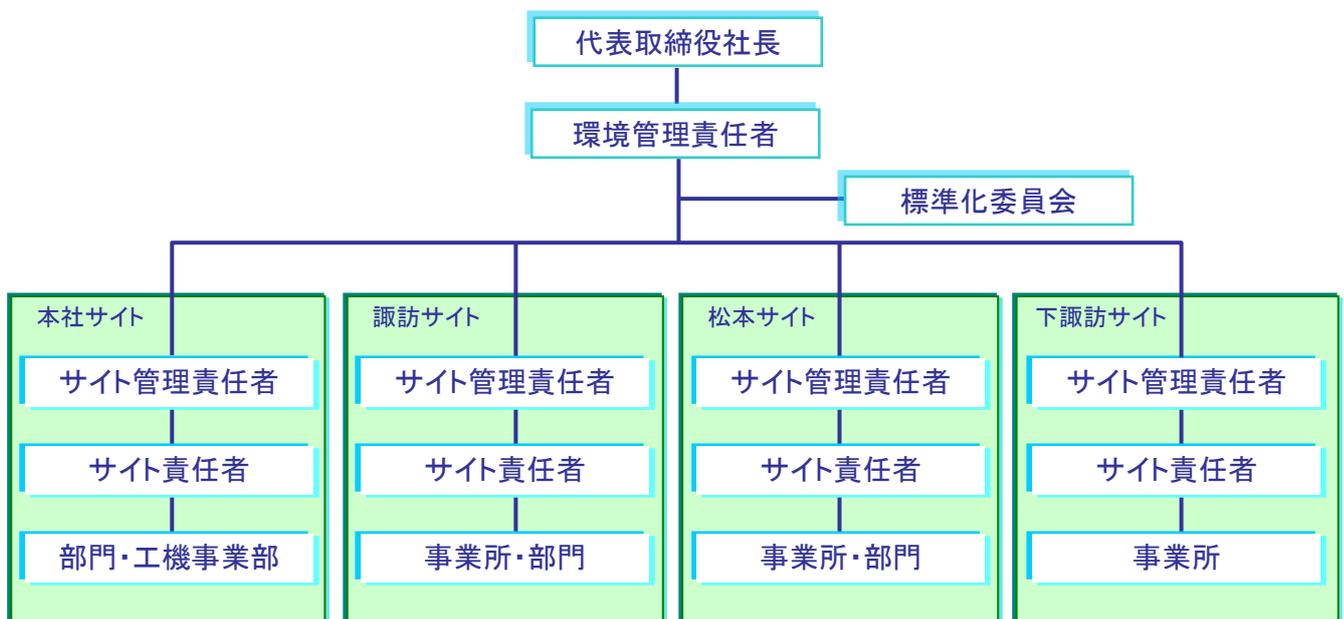


## 環境配慮経営

当社は環境保全を最重要事項の一つと位置付け、環境管理活動を通じて社会、お客様に貢献し、地球環境の保全への寄与を基本に経営に取り組んでいます。

## 環境管理推進組織

当社は環境管理責任者の下に 4 つのサイトで環境管理活動を行い、環境改善に取り組んでいます。



## 環境活動報告 2015 年度

当社は 2000 年に ISO14001 の環境マネジメントシステムを構築以来、法令・規制、顧客や地域社会、加盟団体等からの要求事項を順守し、環境管理活動を継続して実行しています。

2015 年度も環境目的・目標を設定して活動を展開しました。

## 環境管理活動の実績(KPI)

2015年度は、新たな中長期計画(3ヵ年)の2年目として環境目的・目標を設定して取組みしてきました。活動の結果、全ての項目において計画した目標を達成することができました。2016年度におきましても環境目的・目標達成に向けて活動を展開していきます。

環境側面	2015年度目標	2015年度実績	達成状況	2016年度目標
電気の使用	460.75	398.33	○	485.43
重油の消費	59.60	50.71	○	59.42
都市ガスの消費	70.46	54.59	○	70.25
灯油の消費	0.613	0.576	○	0.611
井水の使用	18.10	16.56	○	20.40
市水の使用	11.03	8.84	○	11.16
腐食性廃酸の排出	8.65	5.63	○	8.78
廃プラスチック類の排出 (産廃)	1.399	1.304	○	1.415
廃プラスチック類の排出 (一般)	0.559	0.011	○	—
金属屑の排出	リサイクル率向上	—	—	リサイクル率向上

## CO<sub>2</sub>排出量推移



### 2015 年度エネルギー使用量実績

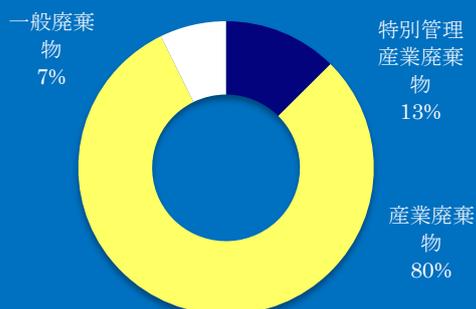
エネルギーの種類	単位	2015 年度使用量	2014 年度使用量	使用量差
電気	kWh	9,832,465	9,943,808	-11,343
都市ガス	m <sup>3</sup>	485,080	481,657	3,423
A重油	L	440,057	443,379	-3,322
揮発油(ガソリン)	L	400	420	-20
軽油	L	18,018	14,491	3,527
灯油	L	6,961	12,820	-5,859
液化石油ガス(LPG)	Kg	5,523	5,082	441

		原 単 位		
エネルギーの種類	単位	2015 年度使用量	2014 年度使用量	使用量差
電気	kWh	1575.59	1,530.78	44.80
都市ガス	m <sup>3</sup>	77.73	74.15	3.58
A重油	L	70.52	68.26	2.26
揮発油(ガソリン)	L	0.06	0.06	0.00
軽油	L	2.89	2.23	0.66
灯油	L	1.12	1.97	-0.86
液化石油ガス(LPG)	Kg	0.89	0.78	0.10

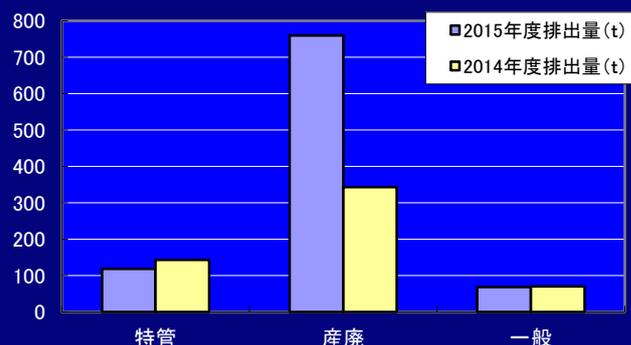
### 2015 年度 廃棄物排出実績

廃棄物区分	2015 年度排出量(Kg)	2014 年度排出量(Kg)	差(Kg)
特別管理産業廃棄物	118,365	90,614	27,751
産業廃棄物	760,115	277,113	483,002
一般廃棄物	68,801	65,038	3,763
総排出量	873,948	432,764	459,391

#### 廃棄物排出内訳



#### 廃棄物排出量前年比較



## 主なエネルギー資源の使用量の削減活動

当社では、サイト毎に環境実行計画書を作成し、電気、重油、都市ガス、灯油の使用量削減に取り組んでいます。

## 風力節電

本社及び各サイトのスタッフ部門では、夏季にエアコンの使用を止めて扇風機を使用し電気量の削減に努めています！



## LED照明

電気量削減の為、実行計画書に沿って、蛍光灯のLED化を推進しています。



### 主な産業廃棄物の排出削減

当社では、循環型社会形成の推進のために3R(Reduce、Reuse、Recycle)活動を展開し、廃棄物の削減や資源の有効利用に取り組んでいます。

主な活動としては、使用薬品の長寿命化による腐食性廃酸の削減、適正分別・リサイクル化の推進による廃プラスチック類、金属屑の削減に取り組んでまいりました。

### 生物多様性の保全

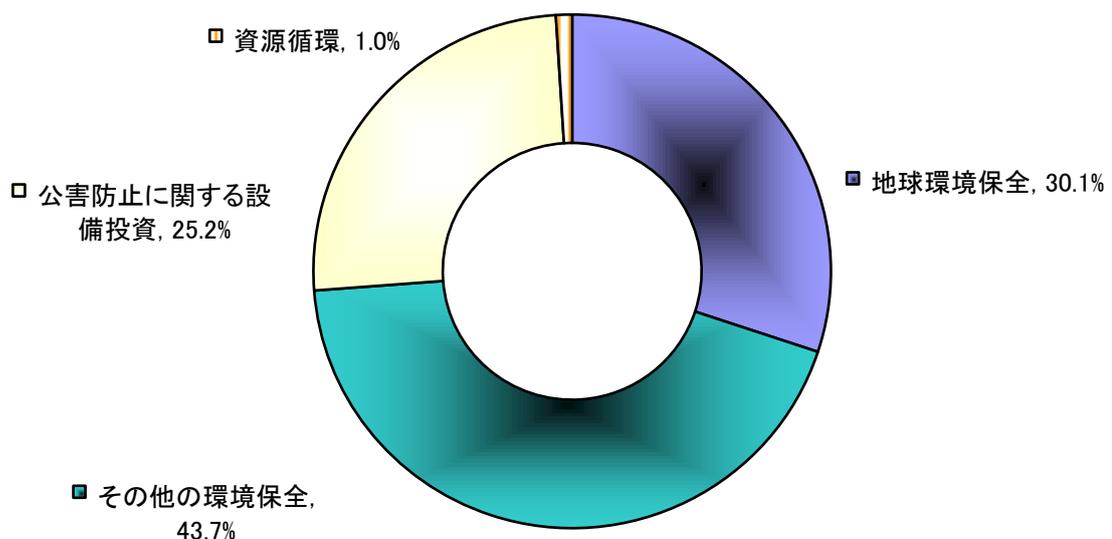
当社は環境保全のための取り組みとして2002年から2006年まで毎年諏訪湖の外来魚対策の協力金を寄付し、ブラックバスやブルーギルの駆除費に活用していただきました。現在は、このような助成は行っておりませんが、環境管理活動の結果として二酸化炭素等の温室効果ガスの排出削減に努めて生物多様性の保全に努めてまいります。

### 環境への投資

当社は環境保全及び環境改善のための投資を行い、環境負荷の低減に努めています。

環境投資項目	投資金額(千円)	投資割合
地球環境保全	22,565	30.1%
その他の環境保全	32,810	43.7%
公害防止に関する設備投資	18,895	25.2%
資源循環	755	1.0%
合計	70,252	

### 2015年度環境投資内訳



## 地域社会への貢献

当社は会社敷地内の植栽及び地域貢献として諏訪湖湖岸清掃、工業団地清掃、県道清掃への参加、使用済みインクカートリッジを回収し小学校への寄付などを行なっています。また、高等学校等でのめっき技術講習会などの講師として地域に貢献しています。



諏訪湖湖岸清掃



松本 県道草刈り

## 化学物質の管理

化学物質の管理は法規制及びお客様からも化学物質の管理に関する要求事項があります。当社は、これらの要求事項に対応するために購入する化学物質を管理し、適正な使用を行なっています。「化学物質排出把握管理促進法」に基づき排出量の集計データを適切に報告しています。また、お客様から製品含有化学物質情報要求がある場合は、「アーティクルインフォメーションシート(AIS)」等で報告しています。

表面処理皮膜の管理においては、その皮膜表面の状態はもちろん、薬品の成分、工程環境測定、廃液管理など高度な化学分析及び科学的な解析が必要です。当社ではこれらに用いる各種分析・解析機器を所有し正確、且つ敏速な分析・解析管理を行っています。

ICP 発光分光分析装置	日立ハイテクサイエンス製 PS3520DD
電界放射型走査電子顕微鏡(FE-SEM)	日立ハイテクサイエンス製 SU-70
透過型 X 線分析装置	DAGE 製 XD7600NT
走査型電子顕微鏡(SEM)	日本電子製 JSM-5600
エネルギー分散型 X 線分析装置(EDS)	日本電子製 JED-2200
高性能集束イオンビーム装置(FIB)	日立ハイテクサイエンス製 SMI3050
分光光度計	日立ハイテクサイエンス製 U-2910
蛍光 X 線装置	SII 製 SEA5140
イオンミリング装置	日立ハイテクサイエンス製 E-3500
リフローシュミレータ	マルコム社製 SRS-1C
イオンクロマトグラフ	DIONEX 製 ICS-1500
セミオートワイヤーボンディング装置	ウエストボンド社製 MODEL454647E
ワイヤープルテスター	RHESCA 製 PTR-03S
マイクロスコープ	キーエンス製 VHX-100、VHX-1000
万能型ボンドテスター	DAGE 製 4000Plus
密着測定機	QUAD GROUP 製 ROMULUS
キャピラリー電気泳動	Agilent 製 G1600A
自動滴定装置	東亜 DKK 製 AUT501
pH メーター	東亜 DKK 製 HM-30R
表面張力計	協和界面科学製 CBVP-A3
パーティクルカウンター	SYSMEX 製 APSS-200
電気化学測定機	北斗電工製 HZ5000
フーリエ変換型赤外分光光度計(FT-IR)	VARIAN 製 3100-600UMA



ICP 発光分光分析装置



万能型ボンドテスター



透過型 X 線装置



高性能集束イオンビーム装置 (FIB)



電界放射型走査電子顕微鏡 (FE-SEM+EDX)

### 緊急事態対応訓練

当社はステークホルダーの皆様にご迷惑をお掛けしないように各種の管理活動を展開しておりますが、万一の緊急事態に備えて緩和処置及び是正処置を速やかに行うために定期的な訓練を行っています。



劇物盗難紛失対応訓練



ばい煙発生対応訓練



薬品漏洩対応訓練



防火訓練

**2016 年度環境方針**  
**「業務に関するリスクを具体化し、環境負荷低減目標の具現化！」**

当社は電子部品等の電解・無電解金属表面处理業務、電子部品の印刷及び検査業務、並びに電子部品及び光学製品の組立業務、各種機器・装置の設計・製作及び部品加工業務活動において、環境マネジメントシステムを構築し、当社の環境側面に関係して適用される法的要求事項及び当社が同意するその他の要求事項を順守し、業務に関するリスクを具体的にし、環境負荷低減目標を具現化するために技術的・経済的に可能な範囲で継続的な環境改善を推進し、環境に配慮した活動を推進して汚染の予防と危機管理・安全管理に努め、結果として生物多様性保全に向けた取組みを行います。

**環境への取組み**

◇エネルギー資源の使用量の削減【経費の削減、社益の増加】

松本サイトは電気、重油

諏訪サイトは電気、都市ガス

下諏訪サイト・本社サイトは電気、灯油

◇めっき工程の水使用量の維持【経費の維持、シミ・ムラ等の発生予防】

市水(諏訪サイト)、井水(松本サイト)

◇特別管理産業廃棄物の排出量の削減／維持【経費の削減／維持】

特別管理産業廃棄物: 腐食性廃酸

◇産業廃棄物の排出量の削減【経費の削減】

産業廃棄物: 廃プラスチック類の排出量削減

◇廃棄物のリサイクル化の推進【経費の削減】

産業廃棄物: 金属屑、廃プラスチック類の適正分別

- (1) 法規制やRoHS指令等の順守及び顧客からの有害物質不使用要求や閾値内管理等への取り組みで化学物質の適正管理を行います。
- (2) 環境に与える負荷が最小限となるよう業務に関するリスクを具体的にし、環境負荷低減目標を具現化するために危機管理・安全面項目の予防処置および対応方法を定めて実施し、必要な場合は訓練を実施します。
- (3) 環境改善を実施し維持する為の環境教育を各サイトで全従業員に実施し、本方針の理解と環境に関する意識向上を推進します。
- (4) 地域周辺への環境保全に配慮し、地域から信頼される事業活動を行いません。

この方針は、社外の要請があれば必要に応じて公表します。

2015 年 11 月 20 日

原 房 利

# ECO



y amatoは環境配慮の活動を展開しています



## 大和電機工業株式会社

発行 / 2016年5月30日  
発行部門 / 品質技術保証部